

調査対象(平成19年度)

危害要因	調査対象 農林水産物	調査の主旨	採材地点	分析品目	分析点数
サルモネラ属菌	鶏卵	消費段階での汚染状況の把握	販売店	卵殻	2,000点(10個入りパックを2000パック)
				卵内容	2,000点(10個入りパックを2000パック)
腸管出血性大腸菌 (0157及び026)	牛肉	生産段階での保有状況の把握	採卵鶏農場	糞便 塵埃	1農場当たり5点 1農場当たり2点
			肉用牛農場	糞便	1農場当たり6点

備考:採材する農場数及びほ場数については、現在調整中であるため、1採材地点当たりの分析点数を記載。